

定例教育委員会会議次第

日 時 平成 27 年 7 月 23 日(木)午後 1 時 30 分～

場 所 坂井市役所第 2 別館 大会議室

- 1 委員長あいさつ
- 2 教育委員会会議録の承認について
- 3 教育長報告
- 4 内 容
 - (1) 小中学校運動会・体育祭への出席について
 - (2) 指導主事訪問(後期)の予定について
 - (3) 行事予定(8月分)について
 - (4) その他

定例教育委員会

会 議 録

定例教育委員会会議録

平成27年7月23日

平成27年度坂井市教育委員会会議録（概要）

日 時：平成27年7月23日(木) 午後1時30分より2時25分まで
場 所：坂井市役所第2別館 大会議室

【会議日程】

- 1 委員長あいさつ
- 2 教育委員会会議録(概要)の承認について
- 3 教育長報告
- 4 その他
 - (1) 小中学校運動会・体育祭への出席について
 - (2) 指導主事訪問(後期)の予定について
 - (3) 行事予定(8月分)について
 - (4) その他

【出席者】

教育委員	三宅小百合委員長、若松静榮職務代理者、喜多正之委員 牧田靖夫委員、川元利夫教育長
教育部	岡部教育部長、滝呑次長(教育総務課長)、武曾次長(生涯学習 スポーツ課長)、前川次長(図書館長)、林教育審議監
学校教育課	白崎課長
国体推進課	長谷川課長
文化課	五十嵐課長
事務局書記	島田課長補佐、井尻課長補佐

【会議の成立】

教育部長 ただいま、委員数5名、出席委員数5名であるので、地方教育行政委員会の組織運営に関する法律第14条第3項の規定により定足数に達するので、会議の成立を宣言する。

委員長 (あいさつ)

【会議録の承認】

委員長 6月に開催した定例教育委員会および臨時教育委員会について、事務局の説明を求める。

事務局次長

(会議録概要説明)

委員長

質問等はないか。ないようであれば、会議録について承認する。
各委員は委員会終了後、会議録への署名を願いたい。

【教育長の報告】

教育長

1学期が無事終了し、子ども達は楽しい夏休みに入った。生徒指導の面や家庭における生活指導について心配なこともあるが、地域の方の指導をいただき楽しく過ごしてくれるのではと考える。6月30日は6月議会の最終日で無事終了した。学校訪問も6月30日の磯部小学校で前期を終了した。多くの学校訪問に出席いただき感謝する。

7月1日に英国青少年招へい団生徒25名、引率者6名が来市した。2日に市長表敬訪問があり、教育委員の皆さんにも出席いただき、お礼を申し上げる。8日に関西空港から帰国した。学校、家庭、地域で大変世話になり、子ども達には忘れられない日本訪問になったことと思う。

7月4日、5日は、坂井市子ども文化祭を開催した。7月19日、20日にはドリームサッカーin坂井を開催した。19日には指導者クリニック、20日午前中にはサッカー教室を開催し200名近くの子供達が参加し、元日本代表選手の指導を受け思い出になったと思う。午後には坂井市選抜チームとの試合が行われ、5対4という結果で有意義なイベントになったと思う。7月26日には、英国派遣事業の第1次試験の作文試験を実施する。今年は90名の応募があったので、教育委員の皆さんには40名の作文を審査いただくことになる。よろしく願います。

委員長

今の報告についてご質問等はあるか。

喜多委員

春江中学校の事件以後の教育委員会の対応はいかがか。

教育審議監

春江中学校元教諭については、7月4日(水)県から停職6か月という処分が下り、同日本人より退職願が出され、同日付けで退職した。事件後の春江中学校については、引き続き生徒の心のケアを図るとともに、全教職員一丸となり年度当初に掲げた、いい学校にしようという目標に向けて再スタートを切るということで取り組み、無事1学期を終了した。なお、すべての学校については、6月後半までに不祥事に対する継続的な取り組みを報告書提出いただき、夏季休業中も含め、再発防止、不祥事根絶に向けた取り組みを実施している。

喜多委員

春江中学校では、いろいろな対応をしていると思うが、事故にはヒヤリハットの法則というものがあり、1つの事件には29の軽微な事故と300のヒヤリ・ハットがあると言われている。春江中学校での対応で、

問題は出てこなかったのか。

教育審議監

事件後2週間は県からスクールカウンセラー2名、坂井市から1名を追加し、子ども達の相談等に応じた。その後は、スクールカウンセラーは通常通り週1回の勤務に戻し対応してきた。これまで、女子生徒2、3名は事件に対するショックではなく、元教諭に関わっていた生徒が、元教諭に迷惑なことをしてしまったと自分も反省しているといった相談があったようである。全体的には、特段心配するような子ども達の反応や意見は実態としてはなかった。内面的には、子ども達は少なからず影響を受けていると思うので、今後も教職員がアンテナを高くし観察を行っていく。

委員長

英国派遣事業の英国交流で春江中学校へ伺った際、子ども達が集中し積極的に交流を楽しんでいる姿を見た。今年度、英国派遣事業に応募している生徒も多くいると聞き、学校をあげて、いい学校にしようという気持ちが伝わってくる。今後もその気持ちのまま、がんばってほしいと思う。6月の音楽祭では春江中学校は2クラスが発表を行った。そのうちの1つのクラスは、問題を抱えた生徒のいるクラスであるが、その生徒を真ん中にして合唱発表を行った。クラスメイトで助け合っている姿を見て、事件自体はマイナスなことであったが、子ども達には絆となって、自分たちの学校をもっといい学校にしたいと思っていることを感じる英国交流であった。

教育長

今回の中体連も、とても頑張っている。学校全体でいい方向に向かってくれていると思う。しかし、一人一人を見ると、問題を抱えている子どももいるので、今後も注意深く見守っていきたい。

来月の定例教育委員会は、8月25日（火）午前9時からに決定。

上記のとおり会議の顛末を記し、これを証するために署名する。

平成27年8月25日

教育委員長

三宅小百合

職務代理者

若杉新菜

委員

喜多正之

委員

牧田靖夫

教育長

川元利夫

会議録調製職員

島田 順子

井尻 三千代